

令和6年度 住之江工場のダイオキシン類測定結果

| 項目 | 排ガス中のダイオキシン類濃度 (O ₂ 12%換算) | | | ばいじん中のダイオキシン類濃度 (共通) | | | 焼却灰中のダイオキシン類濃度 | | | 排水中のダイオキシン類濃度 | | |
|---------------|--|-----------|--------------|-------------------------|-----------|--------------|----------------|-----------|--------------|---------------|-----------|--------------|
| | 測定値 | 採取日 | 結果の 得られた日 | 測定値 | 採取日 | 結果の 得られた日 | 測定値 | 採取日 | 結果の 得られた日 | 測定値 | 採取日 | 結果の 得られた日 |
| 単位 | ng-TEQ/m ³ N | | | ng-TEQ/g | | | ng-TEQ/g | | | pg-TEQ/L | | |
| 排出基準 (管理値) | 0.1 以下 (0.05 以下) | | | 3 以下 (1 以下) | | | 3 以下 | | | 10 以下 | | |
| 測定炉 | 0 | 令和7年1月10日 | 令和7年1月28日 | 0.26 | 令和7年1月10日 | 令和7年1月28日 | 0.015 | 令和7年1月10日 | 令和7年1月28日 | 0.003 | 令和7年1月10日 | 令和7年1月28日 |
| 1号炉 | 0 | 令和7年1月10日 | 令和7年1月28日 | | | | 0.04 | 令和7年1月10日 | 令和7年1月28日 | | | |
| 2号炉 | 0 | 令和7年1月10日 | 令和7年1月28日 | | | | | | | | | |

ダイオキシン類：ここでいうダイオキシン類とは、ポリ塩化ジベンゾ-パラジオキシン (PCDD)、ポリ塩化ジベンゾフラン (PCDF) 及びコプラナーポリ塩化ビフェニルをいいます。

ng (ナノグラム)：10億分の1gを表す単位

pg (ピコグラム)：1兆分の1gを表す単位

TEQ：多くの異性体から成るダイオキシン類の毒性の強さを表す記号です。

最も毒性の強い異性体である2,3,7,8-TCDDの毒性を1とし、他の異性体にそれを基準とした係数(毒性等価係数：TEF)を定め、それぞれの異性体の実測濃度にその係数を掛けて得られた合計値を意味します。

なお、TEFには、世界保健機関によって2006年に提案された、WHO-TEFを採用しています。

O₂ 12%換算：関係法令により、廃棄物焼却炉においては、酸素濃度12%の状態に補正した濃度とするよう定められています。

ばいじん中のダイオキシン類濃度欄の"共通"：1号炉・2号炉焼却炉から発生するばいじんを集合して、薬剤処理を行います。これは、「環境省令により定められた方法」に該当します。

m³N (立方メートル
ノルマル)：0°C 1気圧の状態に換算した気体の体積を表す単位。

排出基準：ダイオキシン類対策特別措置法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、下水道法に基づいています。

排ガス採取位置：排ガスの採取位置は各炉の煙突です。

管理値：工場周辺環境に及ぼす影響を低減させるため、法律等に基づく排出基準とは別に、定めた値であり、この値を上回らないよう日々の運転管理に努めています。